



With

第18号(2024年NO. 4)

令和7年1月20日(月)発行

第3回学校運営協議会(本校部会)開催

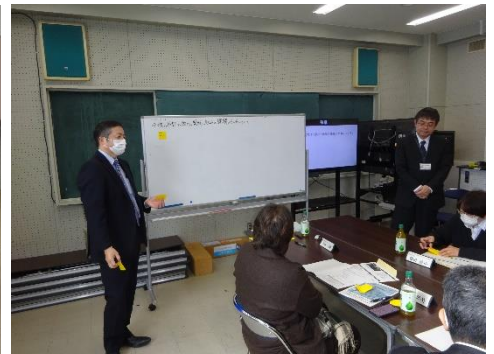
12月19日(木)七飯養護学校視聴覚室を会場に第3回学校運営協議会(本校部会)を開催しました。

当日は、前半に今年度実施した教育活動についての報告を行い、後半は、コミュニティ・スクールの今後の取組に向けて、参加した6名の委員の皆様がそれぞれ立場から感じる課題等について意見交流を行いました。

活動報告では、「PTA 秋祭りのおやじバンド」、「寄宿舎のユニバーサルスポーツ体験会」、「小学部高学年の絵本の読み聞かせ」、「小低学部学年の紙芝居の読み聞かせ」、

「全校児童生徒が出展した七養☆アート展」、「文部科学省インクルーシブな学校運営モデル事業で実施した七飯中学校との交流及び共同学習」の六つの活動について説明しました。

後半の意見交流では、「今後の取組に向けた学校と地域の課題の共有について」をテーマに、各委員の皆様の立場から具体的な課題等を説明していただき、共有しました。



【今後の取組に向けた学校と地域の課題の共有について】

○学校の課題

- ・七飯養護学校の狭隘化が引き続き深刻な状況となっている。
- ・運転手の高齢化等により、道内の特別支援学校でスクールバスを確保することが困難になってきている。
- ・遠足などの校外学習で利用するバスを借りることが全道的に困難になってきている。
- ・教員のなり手が不足している。

○地域の課題

- ・町民の町内会活動離れが進んでいる。
- ・子育てに悩んでいた李、困っていたりする人が増えてきている。
- ・小中学校の子どもたちと特別支援学校の子どもの交流の機会が少ない。
- ・学校の問題をもっと多くの人が知ってほしい。

意見交流は、それぞれの立場から感じる課題等について、委員の皆様が熱心に語っていただき、大変充実した話し合いとなりました。参加した委員の皆様、ありがとうございました。

絵本の読み聞かせ

12月9日(月)、小学部4～6年生を対象として七飯町のボランティアサークル「ぴょ～ん」の皆さんによる、絵本の読み聞かせを行いました。

団体の名前の由来にもなっている「かえるぴょ～ん」の読み聞かせでは、絵本に出てくるカエルやニワトリなどの動物たちの動きに合わせて、子どもたちも椅子から跳びはねていました。また、シューマイの手遊び歌では、子どもたちは、「ぴょ～ん」の方と一緒にリズムを取り、楽しそうにじゃんけんをしました。

20分ほどの活動でしたが、あっという間に時間が来てしまった楽しい活動でした。「ぴょ～ん」の皆さん、ありがとうございました。



紙芝居の読み聞かせ

12月16日(月)、森町在住のパステルアート作家の丹崎真由子さんが来校し、小学部1～3年生に向けて自作の紙芝居の読み聞かせを行っていただきました。

紙芝居は、丹崎さんが創作した絵本「だつブロくん～ぼくはブロッコリーをやめることにした。～」です。昨年は小学部4～6年生の高学年を対象に読み聞かせを行ない、大変好評でした。

「だつブロくん」は、ブロッコリーが主人公で、不安や恐怖にくじけそうになりながらも、仲間に出会い夢を叶えるために冒険を続けるという話です。親しみやすいキャラクターが、「海」や「夜の森」など様々な場所を旅する物語です。

物語の各場面では、手作りの楽器による効果音によって、子どもたちは紙芝居に引き込まれていました。

読み聞かせの後には、手作り楽器の体験などがあり、子どもたちは興味深そうに触れていました。

お忙しい中來校していただいた丹崎さん、子どもたちに楽しい活動をありがとうございました。



令和6年度「七養☆アート展」

本校児童生徒の作品を展示した令和6年度「七養☆アート展」を12月12日(木)から12月25日(水)まで、七飯町文化センターで開催しました。

今回も保護者にチラシの掲示や、作品展示に協力していただきました。また、第2回学校運営協議会の熟議の際に教えていただいた七飯町 Line 公式アカウントを活用し、町民に広く開催のお知らせをすることができました。

また、今年度は七飯町立七飯中学校と北海道七飯高等学校美術部からも、作品を出展いただきました。北海道七飯高等学校美術部や各校の教職員の皆様には、作品展示に協力いただきました。ありがとうございます。

展示期間中は、本校児童生徒だけでなく、保護者や七飯中学校生徒、文化センターを利用する町民の皆さんなど多くの方が来場し、「地域のつながり、人のつながりが感じられるアート展ですね。」「七飯高校、七飯中学校の作品や地域の方々の作品がたくさんあり、楽しかったです。また、来年も楽しみにしています。」などのメッセージを数多く残してくれました。来場した皆さん、ありがとうございました。

